

2003年3月25日

三井化学株式会社

## 熱可塑性ポリイミド「オーラム®」の欧米での販売でデュポン社と提携

当社（社長：中西宏幸）は、スーパーエンブラの熱可塑性ポリイミド「オーラム®」の欧米での販売を加速するため、このほど、欧米での独占販売契約を米国デュポン社（会長兼CEO：C. O. Holliday）と締結致しました。

オーラム®は、当社が世界で唯一企業化している熱可塑性のポリイミドで、高耐熱性を有するとともに、射出成形が可能であるため、次のような特長を有しています。

- ・耐熱性：熱可塑性スーパーエンジニアリングプラスチックとしては、世界最高のガラス転移温度（250）を有しており、高温まで高い強度・弾性率を保持可能である。また、広い温度範囲において、優れた寸法安定性、耐クリープ特性を有している。
- ・摺動特性：高い限界PV値を示し、自動車などのトランスミッションに使用されるスラストワッシャー、シールリングなどへの採用が進んでいる。
- ・クリーン度：他のスーパーエンブラに比べ、低アウトガス、低金属不純物、耐プラズマ性などの優位性を示し、IT関連産業分野で採用されている。

オーラム事業につきましては、当社は、これまで日本及びアジアに事業展開の軸足を置いてきましたが、今回のデュポン社との提携を機に、全世界に向けて展開していくことに戦略を転換し、欧米での販売も積極的に進めていきます。即ち、デュポン社のエンジニアリングポリマー事業部ベスペル®製品の有する幅広い販売網を通じて、オーラム®の一層の拡販をしていくことを目指し、オーラム®の樹脂及びコンパウンドをデュポン社に提供し、航空機部材などの航空宇宙分野、スラストワッシャーなどの自動車分野、産業機器分野、半導体製造装置などの半導体分野向けを中心に事業拡大を目指していきます。

デュポン社は、これまで非熱可塑性のポリイミド樹脂成形品「ベスペル®」で事業展開してきましたが、熱可塑性ポリイミド「オーラム®」の特性を生かし、「ベスペル®」では取り込めなかった複雑形状の成形品も射出成形により安価に提供することが可能になります。

また、当社は、世界最高レベルの荷重たわみ温度400での曲げ弾性を有するスーパーオーラム®を開発するなど、オーラム®の新規銘柄の開発も進めております。こうした更なる製品開発、欧米での事業拡大を通じて、オーラム®事業の拡大を図ることで、2007年度には売上高の3倍増を目指しています。

オーラム®は三井化学の、ベスペル®は米国デュポン社の登録商標です。

以上

本件に関するお問い合わせ先

三井化学株式会社      I R ・ 広報室長   古賀義徳      03 - 3592 - 4060